

——御書① 妙一尼御前御消息

※御書本文については語群がなくても語句を記入できるよつて覚えて下さい。

(A) を信する人は (B) のごとし (B) は必ず春となる、いまだ昔よりきかず・みず (B) の秋とかへれる事を、いまだきかず (A) を信する人の凡夫となる事を、経文には「若有聞法者無一不成仏」ととられて候。

※本文中のAには同じ言葉が入ります。それは何ですか。
※本文中のBには同じ言葉が入ります。それは何ですか。

※本文中のAには同じ言葉が入ります。それは何ですか。
※本文中のBには同じ言葉が入ります。それは何ですか。

（株式会社の意味に）して正しいものに（間違っているものに）×を（下）（一）（一）もし仏法を聞く人があれば、一人として成仏しない人はいない。（一）（一）仏法を聞いたとしても、聞く人の状況によつて成仏しない人がいる。

※御書の大意を踏まえて次の文章の空欄□・△に言葉を入れて下さい。

「妙一尼御前御消息」は、(D) に住む門下である(E) に送られたお手紙です。たとえ今は(F) のような厳しい境遇であっても、仏法を実践していくば必ず(G) の勝利を築くことができる。苦難の(H) の時こそ、成仏への絶好の転換点です。

D () E () ()
※Dには地名を入れて下さい。

から選んで上・中・下を埋めて下さい。

F () G () H ()

※次の文章は『新・人間革命』の一節です。

御書の大意を踏まえて、次の文章の空欄に後の語群から選んで言葉を入れて下さい。

厳しい試練の()も、勝利の()が来れば、すべては()に変わる。涙あつての笑いです。()あつての歡喜です。苦闘して()る時には、「()なんで自分だけ、()んな大変な思いをしなければならぬのか」と思つゝこともあるでしょう。しかし、それは、()自ら願い求めた()を抱つて()ると「()う」となんです。

冬 春 使命の舞台 使命 喜び 労苦

※棒線Iの「」と「」を「教学入門」の学習の中で表現している言葉があります。当てはまる言葉に○をつけて下さい。

() 願兼於業
() 宿命轉換
() 一生成仏

—御書②—椎地四郎殿御書

※御書本文については語群がなくても語句を記入できるように覚えて下さい。

法師品には若是善男子善女人乃至則如來使と説かせ給いて僧も（ ）も
尼も（ ）も（ ）をも人にかたらん人は（ ）と見えたり、
貴辺すでに俗なり（ ）の人なるべし、此の經を一文（ ）なりとも
聴聞して神にそめん人は（ ）の大海上渡るべき（ ）なるべし

※次の語群から正しい言葉を選んで本文の空欄に入れて下さい。

俗女	男	船	牛車	一句	如來の使	生死	仏界	悪人	善男子
----	---	---	----	----	------	----	----	----	-----

※棒線Aの意味について正しいものに○、間違っているものに×をつけて下さい。

() わずか一句だけでも人に仏法を語る人は全て、如來の使いである。
() 広宣流布に活動する人は、立場は違つても全ての人が尊い如來の使いである。
() 仏法を実践して目に見える結果をあらわしている弟子だけが如來の使いである。

※御書の大意を踏まえて次の文章の空欄に後の語群から選んで言葉を入れて下さい。

広宣流布に励む人は、どのような立場であつても、苦惱の衆衆を救う誓願を立てて生まれ
てきた最高に尊い「（ ）」そのものです。

本抄では、深く果てしない苦惱が三世にわたつて連續していけることを「（ ）」
とたとえています。

() を一文一句でも聞いて心に染める人は「（ ）」
() という最高の幸福・勝利の境涯に到達できます。

「」のように本抄では

法華經を一文一句でも語る（ ）と
法華經を一文一句でも聞いて心に染める（ ）が示されています。

そして一文一句でも語る「」と自体が立派な（ ）
() が薫るのです。

如來の使	生死の大海上	使命	功德	折伏	福德	法華經	成仏
釈尊	天台大師	三障四魔	第六天の魔王	涅槃經			

一 御書③ 四条金吾殿御返事（法華經兵法事）

※御書本文については語群がなくとも語句を記入できることに覚えて下さい。

なにの兵法よりも（ ）の兵法をもちひ給うべし、「諸余怨敵・皆悉推滅」^A（金言
むなしかるべからず、兵法劍形の大事も此の妙法より出でたり、
ふかく（ ）をとり給へ、あへて（ ）にては叶うべからず候

※次の語群から正しい言葉を選んで本文の空欄に入れて下さい。

法華經	臆病	信心	勇氣	修行	兵法劍形	智慧	慈悲
-----	----	----	----	----	------	----	----

※棒線Aの意味について正しいものに○、間違っているものに×をつけて下さい。

- （ ） 法華經を受持する無量の功德によつて、一切の魔を打ち破り、
それ以外の様々な敵をも打ち破る「」ができる。
- （ ） 様々な怨みや敵によつて、自分自身が負けてしまふ「」がある。
- （ ） 法華經の兵法を用いれば、自分に襲いかかる障害や苦難を一つ残らず
打ち破ることができる。

※御書の大意を踏まえて、次の文章の空欄に後の語群から選んで言葉を入れて下さい。

（ ） は一切衆生の（ ）を説いた最高の經典です。あらゆる境涯の衆生
に（ ）と同じ生命が備わつてゐることを教え、その無限の力を開く道を説いてい
ます。

世間の様々な思想や技術等もすべて（ ）から出たものです。それゆえにこの信
心を実践し抜けば（ ）の人生が開かれるのです。

人生勝利の最大の敵は、苦難や困難そのものではなく、自身の心に巢食つ（ ）で
す。（ ）に打ち勝つ中で、不可能を可能にする無限の生命力が發揮されるのです。

法華經	仏	絶対勝利	相對的幸福	臆病	成仏	世法	藏の財
-----	---	------	-------	----	----	----	-----

【御書三編を通して】

※お手紙を送られた弟子の説明について、誰の「」とか名前を語群から選んで書きなさい。

- （ ） 日蓮大聖人の弘教の初期に入信し、鎌倉の門下の中心的存在となつた。
- （ ） 四条金吾や富木常忍と親交があり大聖人の葬列にも参列した。
- （ ） 鎌倉に住む門下。竜の口法難や佐渡流罪の大難の渦中でも信仰を貫いた。
そのために夫は所領を没収され大聖人が佐渡から戻る前に亡くなつた。